

ハワイの日系人のまつり —お正月とボンダンス—

2016年12月23日(金・祝) ~ 2017年2月12日(日)



写真提供: 島田法子、キャロライン・ミヤタ、平川亨

主 催：JICA 横浜 海外移住資料館

開館時間：10:00 ~ 18:00 (最終入館 17:30)

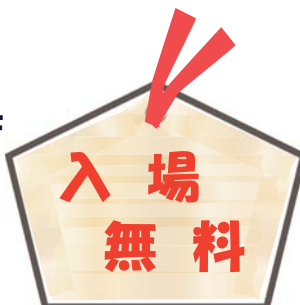
休 館 日：月曜日 (祝日の場合は翌日)

年 末 年 始 (12/29-1/3)

〒231-0001 横浜市中区新港 2-3-1 JICA 横浜 2F
045-663-3257

URL : <http://www.jomm.jp>

E-mail : info@jomm.jp



みなとみらい線馬車道駅(4番出口)から徒歩約8分
JR 桜木町駅(東口) 徒歩約15分

ハワイの中で今も息づく「日本」を紹介



ハワイ金刀比羅神社・大宰府天満宮のお守りほか



元第100大隊兵士のサロー・インタ二氏が着用したコットン・カーキのシャツ



元第100大隊兵士サロー・インタ二氏の勲章ほか



岩国踊り愛好会のはっぴと手ぬぐい
提供:キャロライン・ミヤタ



岩国音頭で使われる傘
提供:キャロライン・ミヤタ

日本人の海外移住はハワイから始まりました。今でもハワイの人口のおよそ20%は日系人だといわれています。ハワイ日系人の多くは、お正月には初詣をし、お餅をついておせち料理を食べ新年を祝います。夏には、毎週末、どこかでボンダンス（盆踊り）が行われ、日系人に限らずさまざまなルーツの人たちが楽しんでいるのです。日本人移民がもたらした文化は常夏の島ハワイの風土の中でどのように受け継がれ、変容してきたのでしょうか。ハワイの日系人の暮らしの中に今も息づいている「日本」を紹介します。

企画展示関連イベント

映画上映

- 「100年の鼓動－ハワイに渡った福島太鼓－」
- 「誰も知らない日系アメリカ人の歴史」

開催期間中は上記2本を企画展示室にて無料上映！
スケジュールはホームページをチェック！

公開講座

日系人と第二次大戦 -ハワイの日系アメリカ人を中心に-

2017年1月14日(土) 14:00-15:30 JICA横浜1階 会議室 1

講師:すずきじゅんいち(「誰も知らない日系アメリカ人の歴史」監督)

映画監督 すずきじゅんいち プロフィール

1952年神奈川県生まれ。東京大学卒業後、日活に助監督として入社。29歳で監督昇進。『マリリンに逢いたい』『砂の上のロビンソン』『秋桜』など、23本の劇場用劇映画を監督。最新作は、2016年の青年海外協力隊創立50周年を記念し、製作公開された『クロスロード』。

2001年より11年にわたってアメリカに住み、日系人社会との出会いから、戦時下の日系人の歴史を記録することを決意した。「東洋宮武が覗いた時代」「442日系部隊」「二つの祖国」の日系アメリカ人についての三部作記録映画を企画、脚本、監督し、日米で公開され、日本映画批評家大賞など数々の映画賞を受賞した。これらの三部作映画をまとめて1本の中編映画を作り、日米の高校を中心に図書館や大学などに3,000本のDVDを寄贈した。著書に「東洋おじさんのカメラ」(小学館)、「1941 日系アメリカ人と大和魂」(文藝春秋)などがある。妻は女優の榎原るみ。

